

香港建築デザインセミナー

～香港デザイナーから見た日本の建築資材の可能性～

主催：香港貿易発展局大阪事務所、(一社)日本建築材料協会 共催：(一財)大阪国際経済振興センター

香港では、西九龍文化特区を始めとする再開発プロジェクトが進んでいることによる建築資材の需要の高まりや、新型コロナウイルスの影響に伴う在宅時間の増加による個人宅のリフォーム機運の高まり等により、「Made in Japan」製品の性能、品質、デザイン性の高さに注目が集まっています。本セミナーでは、香港の高級物件を数多く手掛ける香港人デザイナーが香港の現状を紹介し、今求められる日本の商品について紹介いたします。

《概要》

- 日時：2021年6月16日(水) 15:00-16:00
- 形式：Zoom **ミーティング** (ビデオオフでの参加も可能。マイクはミュートにしてご参加ください)
- 定員：100名 ※応募多数の場合はお申し込み先着順
- 参加費：無料
- 参加方法：申込フォームよりご登録ください。 <https://forms.office.com/r/yJaCQH2JYE>
前日までに参加用 Zoom リンクをお送り致します。
締切：6月14日(月) 14:00 まで



参加対象：「[香港建築デザイナー買付オンライン商談会 2021](#)」に参加予定の方、建築材料、和空間、インテリア（家具・小物）関連製品のバイヤーとのビジネスに関心がある方。

【セミナープログラム】※敬称略 ※プログラムは変更になる場合があります。

- 15:00 **主催者挨拶** 香港貿易発展局大阪事務所長 リッキー・フォン
- 15:10 **講演** 「香港デザイナーから見た日本の建築資材の可能性」(仮)
hintegro ltd. 社長 Keith Chan (英語→日本語 逐次通訳付)
- 15:50 香港貿易発展局からのお知らせ
- 15:55 **閉会挨拶**

《講演者紹介》

Keith Chan 氏 (hintegro ltd. 社長)

香港理工大学デザイン学科(優等学位)卒業後、2009年に hintegro ltd. を設立。インテリア・デザイン、プロダクト・デザイン等、幅広くサービスを提供。幼少時から日本のアニメ等の影響を受け、日本の伝統工芸、わび・さび等を取り入れる。香港インテリア・デザイン協会の執行委員等を務め、数多くのデザイン賞を受賞。日本庭園や高級住宅の設計/施工、和家具設計等、ハイエンド・マーケットをターゲットとし活動範囲は、香港、中国、アメリカ等。

